

目 次

口 絵	
序	
凡 例	
第1編 静岡空港前史—高度経済成長と地域開発	1
第1章 小笠空港設置構想	3
第1節 総合政策研究会による政府への国際空港設置提言	3
第2節 小笠空港開発協会と空港構想	7
第2章 空港構想の展開と第8次総合開発計画	40
第1節 国際貨物空港構想	40
第2節 第8次総合開発計画期の空港	52
第2編 1980年代後半の地域の国際化と空港構想の浮上	61
第1章 県西部財界の取組と県政の転換	63
第1節 浜松商工会議所の取組	63
第2節 県民間空港開設研究会提言と新総合計画	67
第2章 空港設置場所選定への経過	90
第1節 県による空港基礎調査と候補地の検討	90
第2節 候補地をめぐる各地の動向	122
第3章 空港設置場所選定に向けた各層の動き	146
第1節 自治体・商工団体の推進動向	146
第2節 島田・榛原地区の住民の対応	161
第3編 空港設置決定と施策の展開	179
第1章 空港の設置許可	181
第1節 日米構造協議と静岡空港設置への準備	181
第2節 空域調整での防衛庁への申入れ	227
第3節 吉田町の空域への関心	241
第2章 空港設置施策の展開と地元自治体	251
第1節 市長会、町村会の要望	251

目 次

第2節	用地買収の始動	258
第3節	代替農地対策の取組	271
第4節	環境アセスメント調査	283
第3章	空港建設と自治体財政	293
第4章	空港設置と地域住民運動	342
第1節	榛原町・島田市の空港設置反対運動	342
第2節	吉田町の反対運動と町長選挙	357
第3節	抵抗方針の強まり	378
第5章	地域要求とその対策	401
第1節	農業補償と水利土木	401
第2節	静岡空港代替地造成事業	441
第3節	航空機騒音対策事業	454
第4編	空港の将来設計と住民運動	477
第1章	空港利活用対策	479
第1節	開港前における空港の方向性	479
第2節	県・商工会議所連合会による空港利活用施策	505
第3節	空港管理会社	522
第2章	航空路線の開設	538
第1節	空港利用促進とアクセス	538
第2節	空路の開拓と搭乗率保証	546
第3節	搭乗率保証導入をめぐる県議会の論議	558
第3章	空港整備事業と自治体財政	569
第4章	住民運動の諸相	599
第1節	空港設置許可に至る過程と地権者の動き	599
第2節	空港を争点とする知事選挙	610
第3節	環境保護への対応	616
第4節	空港設置許可取消訴訟	635
第5章	空港建設の是非を問う住民投票条例運動	653
第1節	住民投票条例請求運動の開始と知事の賛意	653
第2節	住民投票条例の審議	668
第6章	住民投票条例運動後の県の対応	695

第1節	専門家委員会と静岡空港タウンミーティング	695
第2節	工事の進展と土地収用の発表	724
第3節	収用委員会の審理	733
第4節	立ち木の存在と開港延期	749
第5編	開港後の新展開	765
第1章	空港利活用政策の継承	767
第1節	開港後における県・商工会議所の利活用施策	767
第2節	空港を軸とした地域外交・地域交流	778
第3節	開港後の自治体財政	784
第2章	開港と搭乗率保証	799
第1節	搭乗率保証をめぐる議論	799
第2節	日本航空の訴訟提起とその解決	827
第3章	空港利活用の展望	854
第1節	空港及びその周辺の整備	854
第2節	広域防災拠点としての空港の役割	869
第3節	空港管理会社からの提言と空港経営の在り方	877
解 説		
関連資料		
富士山静岡空港の概要 / 県の組織・体制構成員 / 年度別組織体制 / 静岡 空港の整備に係る全体事業費 / 富士山静岡空港利用状況 / 静岡県における 空港関係年表		
あとがき		

口絵目次

- 1 富士山静岡空港全景
- 2 小笠国際空港計画図
- 3 管制圏図
- 4 静岡空港の運航経路及び騒音コンター図（一部）
- 5 静岡空港設置許可書
- 6 空港PRパンフレット
- 7 空港関連大規模農地開発事業パンフレット
- 8 開港式典
- 9 県民だより
- 10 富士山とFDA機
- 11 旅客ターミナルビル
- 12 ふじのくに3776友好訪中団
- 13 化学消防車
- 14 地元組織図